要請番号（JL02623B15）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
東ティモール	G182 小学校教育	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育青年スポーツ省

2）配属機関名（日本語）

エスペランサ・ダ・パトリア小学校

3）任地（ ディリ県ディリ ） JICA事務所の所在地（ ディリ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は首都ディリに位置し、1980年に創立された公立小学校である。生徒数は約1,300人、教員数は23人。授業時間は月曜日から土曜日で、午前(8:00-12:20)、午後(12:40-17:00)。生徒数が多く教室が足りないため、午前と午後に生徒を入れ替えて授業を実施している。配属先学校の他にディリ市内に4校の系列小学校および、1校の系列中学校がある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

東ティモールでは独立から現在に至るまで、児童数の増加、教員や校舎の不足、教育システムの未整備、複雑な言語環境などが原因でしっかりとした義務教育の機能が確立されておらず、国民の計算力不足は深刻な問題となっている。基本的な算数は理数科教育のベースを作る上で不可欠であり、初等教育において基礎学力を向上させる取り組みは、非常に重要である。JICA東ティモール事務所では、算数教育の底上げのため、2019年より小学校において隊員の派遣を開始し、引き続き本分野への派遣強化を目指している。配属先では現在6名の教員が算数を教えており、生徒たちへの算数能力向上の必要性を強く感じているため、JICA海外協力隊の要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 生徒がしっかりと理解することを目指して、同僚教員と共に算数クラスを担当する。
(担当する学年については、着任後配属先との話し合いにより決定する)
2. 教育の質をあげるために、同僚教員と指導法や指導内容について一緒に考える。
3. 可能であれば、生徒や教員との交流を通して相互の文化理解を促進させる。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教科書(ポルトガル語)
小学1年生から4年生までは現地語であるテトゥン語で授業が行われている。

4）配属先同僚及び活動対象者

校長: 男性、40代
副校長(算数担当): 男性、30代、経験12年
同僚教員(算数担当): 男性、50代、経験23年
同僚教員(算数担当): 女性、30代、経験9年

活動対象: 生徒約1300人

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
テトゥン語	テトゥン語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（教諭免許（校種・教科不問））

[学歴]：（大卒）　備考：教員になるための資格

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（　　）　備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（23～32℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

配属先からは、3回の新型コロナウイルスワクチン接種を完了した隊員の派遣を求められている。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.